

村山
地域

団体名

成沢グリーンフィールド協力隊

活動地

山形市蔵王成沢字三本木（二ツ沼周辺）



ホダ木運搬作業



ホダ木伏せ作業



(7月) 下草刈り作業



田植え体験（蔵王一小3年生）



田植え体験（蔵王一小3年生）



稲刈り体験（蔵王一小3年生）



(9月) 下草刈り作業



稲刈り体験（蔵王一小3年生）



下草刈り作業実習（東海大山形高）



下草刈り作業実習（東海大山形高）



きのこ収穫試食会（蔵王一小6年生）



秋の自然観察会（蔵王一小6年生）

団体紹介

里山林の保全とその利活用を促進する地域限定のボランティア団体として、平成18年から活動を展開しております。地区内にある、豊かな自然環境の維持管理を図り、森を守り育てることの大切さや、その機能について直接体験してもらしながら、森林の果たす役割や素晴らしさ、必要性を啓発する活動を行っております。

また、地域活性化の原点として、将来を担う子供たちとの係わりを持つため、地元の小学校や高校との連携を図り、森林づくりを通じた豊かな地域社会の構築を目指しております。

活動内容

新型コロナの影響により、本隊の名物でもある、毎年恒例の春と秋に開催する「感謝祭」、および蔵王一小と東海大山形高の異学年交流会が中止となりました。

感染防止対策を徹底しながら、東海大山形高の生徒さんたちと9月末にフィールド内の下草刈の奉仕活動と、フィールド内の自然についての講話会を行いました。

隊員による自然環境の維持管理作業については、例年通り実施できました。

〈環境教育の実践指導〉

蔵王一小6年生による自然観察会を兼ねた、きのこ収穫試食会は無事に実施でき、同5年生による菌ぶち体験は11月19日に予定されております。

また、川上・川下の観点から、同3年生の田植え実習から収穫感謝祭に至るまでのお手伝いをしております。最後となる収穫感謝祭は、11月18日に予定されております。

活動を行っての感想

今年も新型コロナ感染症の感染リスクを背負う形での活動となりました。当隊自慢の「感謝祭」が実施できなかったことは、地区住民の期待に応えられず残念でなりません。不特定多数の方々との交流や、啓発啓蒙活動が二年に亘り不発となりました。来年こそは、これまでのうっ憤を晴らす、盛大な「感謝祭」の実現を夢見ております。